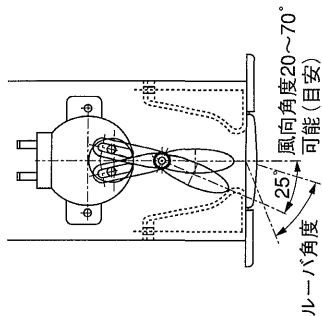
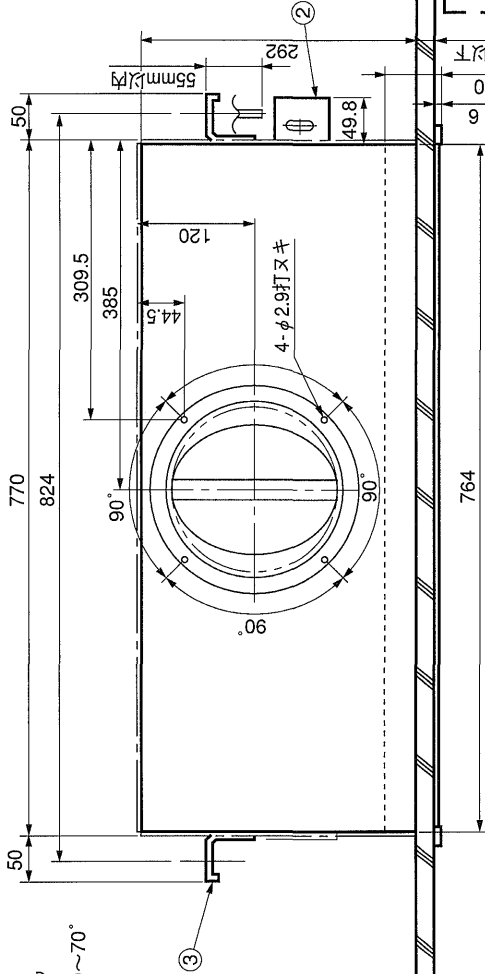
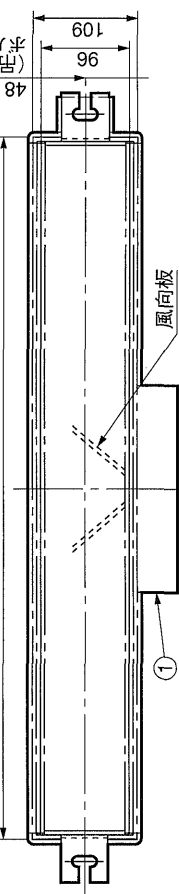


吹出口ユニット断面図



天井開口寸法778



本外形図に記載の内容では風間範囲がAIR FLOW パターンの方向となります。AIR FLOW パターンの方向が逆勝手となります。

本図は付属部品を組立てた完成図です。

注. 送り配線(ペン信号)の延長は10m以内にしてください。

注. 吹出口ユニットが複数となった場合で吹出口ユニットごとのペン信号が来ているユニット(1号機)と交換して角度を調整してください。

注. ペン信号は4段階調整可能となっており、吹出口ユニットのペン信号を固定させたい場合は希望角度になるよう4段階調整後、全数であれば室内ユニット本体電気部品ボックスのペン用電源端子台(CNV 3P 青色)を、又、個々の吹出口ユニットであればMV(ペン用電動機)のペン信号端子台(CNV 3P 青色)を抜いてください。

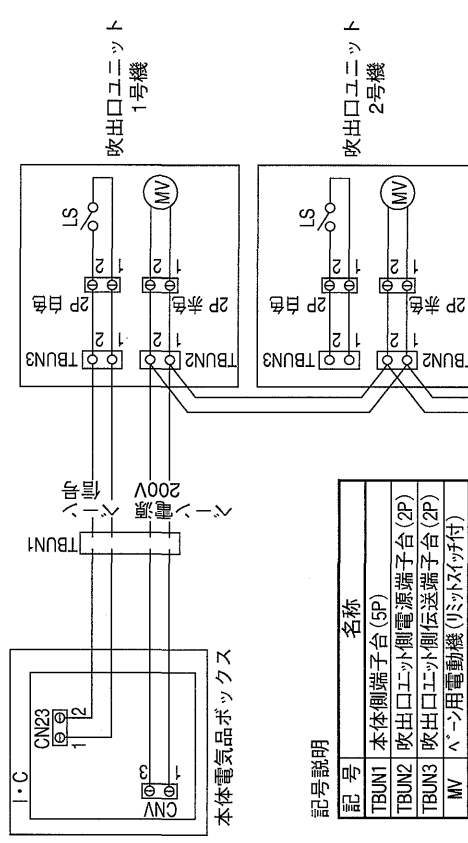
注. 電源配線が右図の様に渡っている場合は取り外し号機の前後ユニットを確認して関係のない吹出口ユニットの電源まで取り外さないよう注意してください。

注. ペン信号線は0.75mm²以上、ペン電源線は1.6mm²以上の電線太さにしてください。

注. この詳細図では、AIR FLOW パターン2と なっておりますのでご注意ください。
φ200の円形が変形するような極小 Rでの曲げは、ガラス繊維の特性上断熱効果がなくなり、表面結露の可能性があり、施工時注意してください。
吹き出し取付け時は重心が前面(クリル)側に片寄っていますので、取付け時に倒れが生じないように、壁面開口部等で調整してください。

取付時詳細図

- 注1. 吹出口ユニットの 取付時は横取付時詳細図を参照してください。
2. 吊りボルトはM10を使用してください。(現地手配)
 3. 適用タテ PAC-KD01FD(φ200×1m)
PAC-KD02FD(φ200×2m)
 4. 本吹出口ユニットの付属品は下記に示す通りです。
タテフランジ.....①
端子ボックス.....②
吊り金具(2個).....③
M4×40ボルト(2個).....④
AIR FLOW 切替え用部品(断熱材等).....⑤(絵無し)
意匠面の色 マチ 0.70Y 8.59/0.97(近似色)
 6. 質量 5kg



記号説明

記号	名称
TBUN1	本体側端子台(5P)
TBUN2	吹出口ユニット側電源端子台(2P)
TBUN3	吹出口ユニット側伝送端子台(2P)
MV	ペン用電動機(バシストイック付)

注. 電源配線が右図の様に渡っている場合は取り外し号機の前後ユニットを確認して関係のない吹出口ユニットの電源まで取り外さないよう注意してください。

注. ペン信号線は0.75mm²以上、ペン電源線は1.6mm²以上の電線太さにしてください。

PAC-KD05UN

吹出口ユニット(オートベーン付)

D-KD05M01

ヤマハ発動機株式会社

第3角法	単位	尺	寸	度	作成日付
	mm	NTS			95.5